

委託者コード	区分
2 1 1 3 1 8	0 0

顧客番号
0 2 1 1 3 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

委託者	

(フリガナ) 支援者名	
ご住所	〒
	TEL () —

アプラス預金口座振替依頼書

収納企業	株式会社 アプラス
------	-----------

私は、左記の収納企業から請求された金額を私名義の下記預金口座から預金口座振替によって支払うこととしたいので預金口座振替規定を確約のうえ依頼します。

金融機関コード		支店コード	
預金種別	1 普通(総合) 2 当座	口座番号(右づめ)	
フリガナ		金融機関お届け印	振替日
口座名義人			アプラスの指定する日 14日または27日 非営業日の場合は翌営業

1 貴行に請求書が送付された時は、私に通知することなく、請求書記載金額を預金口座から引落としの上、お支払下さい。この場合、預金規定または当座規定にかかわらず、預金通帳、同払戻し請求書の提出、または小切手の振出しはいたしません。2 振替日において、請求書記載金額が預金口座から払い戻すことのできる金額(当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む)を超えるときは、私に通知することなく、請求書を返却しても差し支えありません。また、指定日以降に再度振替えられても異議はございません。3 この契約を解約するときは、私から貴行に書面により届出ます。なお、この届出がないまま、長期間にわたり会社から請求がない等相当の事由があるときは、特に申出がない限り、貴行はこの契約が終了したものとして、お取扱いいただいても差し支えありません。4 振替日に変更された場合には、請求書に記載された日をもって処理されても異議はございません。5 上記顧客番号につき、別番号の追加利用、または変更があっても本書は有効とお取扱いいただいても差し支えありません。6 この預金口座振替について、かりに紛議が生じても貴行の責めによる場合を除き、貴行にはご迷惑をおかけいたしません。

* 不備がありましたら、下記該当箇所に○印をつけ、至急アプラスにご返送下さい。

金融機関記入欄	1 印鑑相違	6 預金取引なし
	2 印鑑不鮮明	7 支店名相違
	3 預金種目相違	8 その他
	4 口座番号相違	
	5 名義人相違	

検印	印鑑照合	受付印

